

基礎演習 2 田中ゆかり先生
荻野班 調査マニュアル

【調査項目】

銀座のデパートのパフレット・フロアガイド使用されているピクトグラム、および言語を調査する。

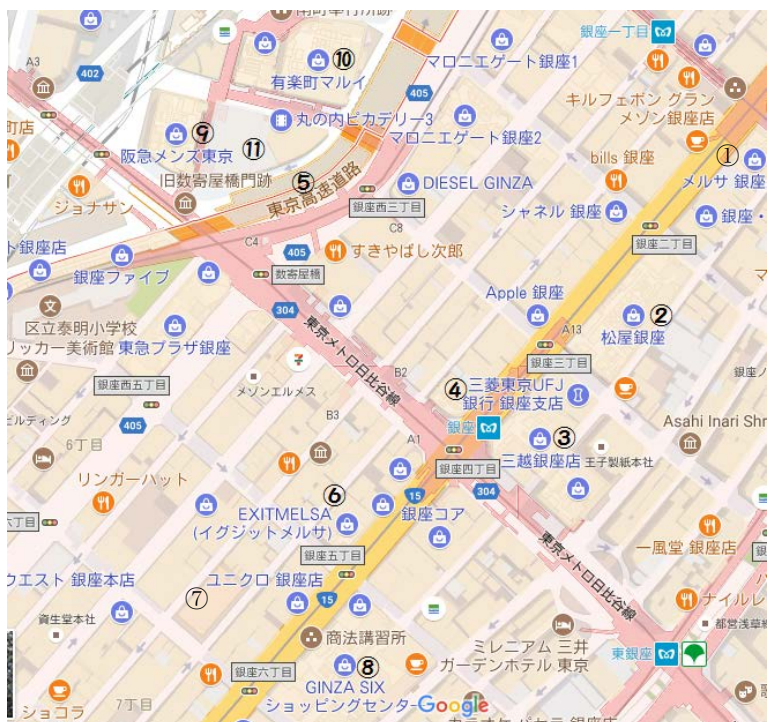
【調査対象】

「銀座の言語景観 5-2015 年度基礎演習 2 報告書」の 5 章、および「銀座の言語景観 6-2016 年度基礎演習 2 報告書」6 章で対象とされている 9 店舗に、EXIT MELSA と 2017 年 4 月に開業した GINZA SIX を加えた計 11 店舗を対象とする。(現在閉業しているプランタン銀座は対象外とする。)

- ① メルサ銀座 2 (中央区銀座 2 丁目 7-18)
- ② 松屋銀座 (中央区銀座 3 丁目 6)
- ③ 銀座三越 (中央区銀座 4 丁目 6-16)
- ④ 銀座和光 (中央区銀座 4 丁目 5)
- ⑤ 西銀座デパート (中央区銀座 4-1)
- ⑥ EXIT MELSA (中央区銀座 5 丁目 7-10)
- ⑦ 交詢ビル (中央区銀座 6-8-7)
- ⑧ GINZA SIX (東京都中央区銀座 6 丁目 10-1)
- ⑨ 阪急メンズ東京 (千代田区有楽町 2-5-1)
- ⑩ 有楽町マルイ (千代田区有楽町 2-7-1)
- ⑪ ルミネ有楽町店 (千代田区有楽町 2 丁目 5)

【調査場所】

銀座 2・3・4・5・6 丁目、有楽町



【調査分担】

パンフレット・荻野

フロアガイド・角田

【調査方法】

- ・パンフレット…各店舗の最も主要なパンフレットを収集し調査。
- ・フロアガイド…写真を撮影。撮影できない場合は転写。

【調査の観点】

デパートごとのパンフレットやフロアガイドにおいてのピクトグラムと言語の使用について調査し、多言語表記になっている場合はどの言語表記がされているか確認する。そこから、デパートごとの外国人に向けた対応の違いを考察し、まとめる。

